

令和2年度 行政評価表

担当課	南保育所
章名	第3章 人を育て、はじける笑顔 輝くまち
節名	第1節 子ども・子育て支援の充実
施策名	2-保育サービスの充実

施策の内容	目指す姿	多様な保育サービスの提供や子育て支援の充実により、安心して出産・子育てのできるまちになっています。
	今後に向けた課題・方向性	<ul style="list-style-type: none"> ● 保育所及び放課後児童クラブは充足率が高く、今後の待機児童発生が大きな懸念となっていますが、その一方、就学前人口は減少傾向にあり、ニーズの増加と人口の推移のバランスを見極めながら取組めます。 ● 保育ニーズが多様化することが考えられるため、一時保育、病後児保育、延長保育など保育事業の検討を行いながら、待機児童の解消、少子化対策に引き続き取組めます。 ● 幼児教育(就学前児童の教育)の充実に向けて、保育士等の質の向上を図るとともに、人材の確保に努めます。 ● 今後の児童の減少を見据えた保育施設のあり方について検討します。 ● 児童虐待が大きな問題となってきていることから、子どもを取り巻く環境の変化への取組の充実に努めます。 ● 里帰り出産など母子不在時の対応や面接拒否の案件などについては、他市町村保健部門や関係部署との連携を図ります。

まちづくり目標値	指標名		目標(令和6年度)
	(1)		
	(2)		
	(3)		
	(4)		

成果指標の推移	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績
	(1)				
	(2)				
	(3)				
	(4)				

行政評価表(事業評価一覧)合計	当初予算額	決算額 (単位:千円)				
		決算合計	国・県補助	地方債	その他特定財源	一般財源
	46,649	44,307	130	0	2,356	41,821

今年度の施策達成度	A	A 施策が既に完了した。見直しや改善を行い最善に近い。(進捗率71~100%)
		B 施策の見直し、改善等の検討余地がある。(進捗率31~70%)
		C 施策を検討したが効果が上がらない。遅れている。未実施。(進捗率0~30%)
施策達成度の理由(施策に対する今年度の実績及び効果)		<ul style="list-style-type: none"> ・保育所保育指針に基づき、子どもの発達に合わせた「遊びを育てる」をテーマに保育の充実・職員の資質向上を図った。 ・新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、保健師による手洗い講座や行事の見直し等を行い、安心して過ごせる環境を確保した。 ・毎年受講しているAEDを使った救命・エピペンの使用研修やヒヤリハット事例についての職場研修を実施し、危機管理意識を高めた。 ・経年劣化が激しい屋根の塗り替え・外壁の一部張替え等、緊急度にあわせた修繕を実施し、安全で快適な保育環境を整えた。

施策実現のための課題	施策を取り巻く環境の変化について	<ul style="list-style-type: none"> ・社会環境が複雑化し、配慮を要する子どもや家庭が増えている。保護者・他機関との連携が重要になってくる。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に対する環境整備が引き続き必要である。
	住民ニーズの変化について	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の生活状況等に応じた個々の支援が求められ、保育所への要望も多様化している。
	展開した事業は適切であったか	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策に取り組み、安心かつ衛生的な保育環境を整えた。 ・安心・安全な保育業務の遂行にあたり、職員間で情報を共有し、保育指針に基づき保育の充実を図った。
	施策を達成するうえでの障害について	<ul style="list-style-type: none"> ・多様化する保育ニーズへの対応を求められるなか、保育体制を整えるため適切な保育士配置の確保が厳しい状況にある。

次年度以降における施策の具体的な方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、コロナ禍でも安心・安全に過ごせる保育環境を確保する。 ・保育ICTを有効活用し、子育て家庭への情報発信・負担の軽減に努める。 ・施設の老朽化により、計画的な改修・修繕を行い、安全な保育の場を提供する。 ・職員の資質向上に向け、積極的に研修等に参加し、保育の質を高める。
---------------------	---

第6次行政改革大綱に基づく取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援の情報発信の推進として、町ホームページ等を充実させ、活用している。 ・双方向コミュニケーションが可能な保育ICTを活用し、効率性の高い保育所運営を実施している。
----------------------	---